



探究ニュース Access No. 13

発行日 令和3年10月20日

目次

- I 46期生 1年A探究成果発表！
- II 46期生 1年B探究「課題解決プロジェクト」始
- III チャレンジの1コマ

I 46期生 1年A探究成果発表

★A探究

B探究

C探究

C-Adv

今年入学した46期生は、1学期を通して自分が興味関心の在処に向き合いながら具体的な探究テーマ(リサーチクエスト:RQ)を定め、文献講読やレジュメの作成、「問い」の出し方や様々な探究手法について学ぶことができました。それらをもとに、夏季休業期間を利用して探究Aに取り組みました。1回目はテーマ分野別に、2回目にはHRで成果発表を行いました。



図や表を積極的に利用していた人の発表がとても分かりやすかった。アンケート調査を行っている人もおり、テーマに合わせてそのような調査方法を利用すると考察を深められたのかもしれないと感じた。

発表を終えたあとの質疑応答で、確かにこの事も同じように考えられるなと思う興味深い質問があり、質問の大切さを改めて実感した。

最初のRQから調べ、さらに気になることが出てきた際に追加で調べることができるとより深い探究になる。

46期 A探究のテーマ(一部)

- * 洗剤を使わずに食器を洗浄することは可能なのか
- * なぜピンクイグアナはなかなか発見されなかったのか
—ガラパゴス諸島に生息するイグアナの生態調査—
- * 食品パッケージに使われている色には、どのような傾向があるのか
- * マスク着用は学生のコミュニケーションにどのような影響を与えるのか

II 46期生 B探究「課題解決プロジェクト」始動！

A探究

★B探究

C探究

C-Adv

10月4日(月)からは、B探究“課題解決プロジェクト”が始まりました。この活動では、10のプロジェクトに分かれてチームで探究し、専門家や企業などと連携しながら何かを生み出したり、課題を解決したりしていきます。これまで個人で行ってきた探究の成果を生かしながら、今度はチームで協働して探究を進めていきましょう！



今年は新たにゲーム理論Pを開講

令和3年度のプロジェクトと連携先の皆様 (G学問探究型 K課題解決型)

- G1 生物探究プロジェクト
(道上達夫 東京大学大学院総合文化研究科教授・研究室の皆様)
- G2 政治とメディアとデモクラシープロジェクト
(牧原出 東京大学先端科学研究センター 教授)
- G3 人間と行動心理プロジェクト
(佐藤由紀 玉川大学 リベラルアーツ学部教授)
- G4 ゲーム理論プロジェクト【NEW!】
(渡辺隆裕 東京都立大学経済経営学部教授)
- K1 オープンデータ活用プロジェクト
(高間康史 東京都立大学システムデザイン学部教授・日本オラクル(株))
- K2 内視鏡によるがんの早期発見・早期治療プロジェクト
(オリンパス株式会社)
- K3 超小型衛星プロジェクト
(株式会社インフォステラCEO倉原直美様)
- K4 地域活性化 マチ作りプロジェクト
(京王電鉄沿線価値創造部・八王子市役所)
- K5 超高齢社会と医療デザインプロジェクト
(北原国際病院)
- K6 英字新聞プロジェクト
(英字新聞ジャパンタイムズ)



プロジェクト選択！真剣ゆえ迷いも？

III チャレンジの1コマ

●ウニプロ！ウニの発芽実験



毎年、千葉県館山市にあるお茶の水女子大湾岸生物教育センターの協力により、ウニの受精と発生の実験を行っています。ウニは受精後しばらくはプランクトン生活をしますが、しばらくすると、ウニの形になり海底生活に移ります。プランクトン生活の間は植物プランクトンを餌とします。今回は、夏に生殖時期となるタコノマクラを海底生活まで目指そうとウニプロジェクトチーム(ウニプロ)を編成し、ウニを目指して家あるいは学校で育てるプロジェクトを約15名で実施しました。三角形のプルテウス幼生は肉眼でもその形が分かるほどで、顕微鏡で観察するととてもきれいな姿をしていました。ただ、そこから海底生活への移行は難度が高く、今回は残念ながら失敗してしまいました。ウニを身近に感ずるという点では目的は達成しましたが、ウニにするというミッションは、プロジェクトメンバーとともに次回成し遂げたいと思います。

●江戸伝統野菜を守る

八王子東ではグローバルの活動と同様にローカルの課題解決を大切にしています。3年前から、近隣の都市農地で地元農家と連携して、伝統野菜の一つである高倉大根の栽培に取り組んでいます。9月は耕運と種まきを実施。今後、10月に間引き、12月の収穫を経て、今年も“八王子東たくあん”の製作に挑みます！



株式会社小城プロデュース・都市農地開発センターの支援・指導のもとで実際に体験。

●地歴公民科フィールドワークワーク



午前中の講義で背景知識を確認。午後は実地にて観察・調査。暑い日でした。

地歴公民科では地理・日本史の分野にまたがり、定期的にフィールドワークを行っています。今回のテーマは「八王子宿周辺の自然と人」。甲州街道の宿場町として発展した八王子の現在に残る名残や街道を通じて往来した人々の息づかいを感じながら、製糸工場跡などを探索しました。

今回はなんと50人以上もの参加申込が！感染症対策のため、人数を制限しての参加となってしまいました。是非次回も応募して下さい。



東京大学先端科学 研究センター 高校生研究員

東京大学先端科学研究センターの牧原出教授の研究室を訪問し、課題研究のご指導・ご助言をいただきました。「日本の政治と女性」をテーマに、ご専門の政治学の見方から、分析の方法やインタビュー調査の準備のあり方について具体的なアドバイスをいただきました。牧原教授にはB探究でもプロジェクトのご指導をいただきます。

次号No.14では2年生C探究のゼミ活動を紹介します。

在校生へのお知らせ

①ゼミ活動や論文作成に利用するタブレット端末の貸出しを行っています(Wi-Fi接続可)。Teamsの個人IDを用意した上で貸出し申請をして下さい。

②Windows11について

10月にMicrosoft社から新OSがリリースされましたが、当面の間、インストールせずWindows10を使用して下さい。

(動作不良や課題の配信不良が起こる可能性が有り、学校ではサポートできません。)